

## 特集

居住福祉  
—医療的アプローチを考える

## ピープル

- ◇ 近江商人じゃないが「子供によし、老人によし、世間によし」の三方よしの街に

認知症対応型通所介護ビー・ジームなみ 事務局長  
認知症ケア専門士・介護福祉士  
瀧澤 一賀

1

## なにわ医見

- ◇ 回遊する労働者 —安住の地はどこに (景)

2

## ●論考

## 居住福祉の現在と課題

中京大学総合政策学部 教授、日本居住福祉学会 会長  
岡本 祥浩

④

## 単身高齢者の居住実態と居住支援

日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上由起子

⑧

高齢者の生活困難と養護老人ホーム  
—さまざまな支援を必要とする高齢者の住まい—

城西国際大学福祉総合学部福祉総合学科 教授 清水 正美

⑬

## 障害者の居住保障

—知的障害者コロニー政策の歴史的検証と地域生活移行の課題

大阪大谷大学人間社会学部心理・福祉学科 教授 船本 淑恵

⑰

障がいのある子どもと家族の住まいをめぐる課題

北海道大学大学院保健科学研究院創成看護学分野 准教授  
松澤 明美

⑳

非常時の住居喪失危機を見据えた平時の住宅政策の必要性

—母子世帯の居住実態を事例として

追手門学院大学地域創造学部 准教授 葛西 リサ

㉒

## 大災害の時代のまちづくり

東北福祉大学総合マネジメント学部 教授 石塚 裕子

㉔

災害時に備えた高齢者・障がいの者の住環境の整備

国立保健医療科学院生活環境研究部 席主任研究官  
阪東美智子

㉖

## 低所得者への住宅支援について考える

認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい 理事長  
大西 連

㉙

## 表紙のことば

「風の吹くままに」

いつの時代も大空を泳ぐこいのぼり。風の吹くままに元気よく泳ぎ、時に休憩。いつまでも子どもの成長を見守っている。  
(編集部)



日時：2012年4月7日  
場所：和歌山県  
機材：NIKON、ISO-100、f9、1/320秒

- ◇ 詰碁・詰将棋 11  
関西棋院 本田邦久 九段/日本将棋連盟 浦野真彦 八段
- ◇ ドクター・いろひらの保険医雑誌特集・B面 第5回 44  
「二つの老い」とガザの外傷外科医  
JA 長野厚生連・佐久総合病院地域医療部地域ケア科 医長  
色平 哲郎
- ◇ 会員投稿 45  
母校という存在  
浪速区 守田 由雄
- ◇ 桂花團治の落語的交友録 其の百五十四 46  
東京大空襲夜話  
～心が死んでしまう時代に～  
落語家 桂 花團治
- ◇ 悪手と好手は紙一重 ② 48  
「一瞬の逆転」  
関西棋院三段 渡辺 由宇
- ◇ 美術ライター・小吹隆文のおすすめ美術展ニュース⑬③ 50  
「没後30年 木下佳通代」  
「土が開いた現代 革新するやきもの」  
「つくる冒険  
日本のアール・ブリュット45人」  
美術ライター 小吹 隆文
- ◇ 進取の気性・ブームを牽引する関西の作家たち⑩① 52  
井原西鶴「情に惑う樽屋の物語」  
珈琲舎・書肆 アラビク/Luft 森内 憲
- ◇ わたしの文化評 第60回 54  
男はつらいよ  
全50作 昭和44(1969)年～令和元年(2019)年 日本映画  
こども心身医療研究所 富田 和巳
- ◇ 日本絵画を読み解く 第71回 56  
自然の豊かさの表現 — 南宋風山水図」  
嵯峨美術大学 嵯峨美術短期大学 学長 佐々木 正子
- ◇ 失われたサブカルを求めて ⑫ 58  
「コミティア」と読む行為の大切さ  
アニメ情報サイト「アニメハック」編集部員 五所 光太郎
- ◇ 令和徒然草拾遺 第4回 60  
奥吉野 杉の湯考  
浪速区 守田 由雄

## INFORMATION

読者FAX直送便	61
24年6月号予告	62
編集後記	62

## 今月の広告

ご協力ありがとうございました

文化部だより	表Ⅱ
関西共同印刷所	表Ⅲ
共済部だより	表Ⅳ

## 2024年4月号記載漏れに関するお詫び

・目次「表紙のことば」につきまして、お写真をご提供いただきました小田真先生（堺市）のお名前の記載漏れがございました。ご迷惑をお掛けしました事を深くお詫び申し上げます。